



地区の活動紹介

スタンプラリー(菊水冒険物語)

日時 令和6年9月7日(土)

場所 菊水地区青少年を見守る店スタンプラリー協力店



お店のスタンプを押してきたよ!

今年で3回目となるスタンプラリー「菊水冒険物語」を開催しました。この企画は、コロナ禍で様々な事業中止を余儀なくされた中、「子どもたちは大切な経験をせずに時間が過ぎてしまう。」という学校の先生の言葉を聞き、菊水地区青少年育成委員会として何かできる事はないかと考え誕生したものです。

当日はお天気にも恵まれ、参加した56名の子ども達は、4校それぞれの校区内にあるご協力いただいた69軒の「青少年を見守る店」を、地図を見ながら訪問してスタンプを集めました。



暑期中、「全部集めたよ!!」と、ちょっと疲れ気味の表情をしながらも満足そうにスタンプシートを見せてくれました。

今後も子ども達の笑顔が見られる事業を続けてまいりたいと思います。

親子レク・バーベキュー大会!

清田地区青少年育成委員会

日時 令和6年7月31日(水)

場所 札幌ふれあいの森



7月31日(水)、札幌ふれあいの森で「清田地区親子レクリエーション」を開催し、清田地区に住む親子、スタッフ合わせて約150名が参加しました。開会式の後、バドミントンやフライングディスク、川遊びや虫取りなどをして自然を満喫した後、バーベキューを楽しみました。子どもたちは炭火に興味津々な様子で、じっと火を見つめたり、うちわをあおいでお手伝いをしたりしていました。

物価高騰の影響もあって豚肉のジンギスカンでしたが、濃いタレ味が好評で美味しくいただきました。クライマックスは、三浦地区会長とのじゃんけん大会!大勢の子どもたちがじゃんけんの度に一喜一憂して大変盛り上がりしました!

やまべ稚魚放流

北野地区青少年育成委員会

日時 令和6年5月18日(土)

場所 あしりべつ川



5月18日(土)北野地区では、町内会連合会や青少年育成委員会の主催で、恒例のやまべの稚魚放流を行いました。子どもと保護者約220名のほか、ご来賓など多くの方が参加し、あしりべつ川に5000匹の稚魚を放流しました。

東区

元町地区青少年育成委員会

元町地区ふれあい夏まつり

日時 令和6年7月27日(土)

場所 もっちー広場(元町交流広場)

大人気の子どもふれあいコーナー！

コロナが5類になり、元町地区ふれあい夏まつりも2回目を迎えました。今年も元町地区青少年育成委員会は、子どもふれあいコーナーに参加しました。このコーナーは大人気で、たくさんの子どもたちが遊びに来てくれました。特に人気だったのは、「もぐらたたき」と「ワニワニパニック」です。手動式のため、委員たちも交代で頑張りましたが、長い列ができるほどの盛況ぶりでした。「アンパンマンごはんをどうぞ」と「お魚すくい」は、小さい子どもに人気があり、遊び始めるとなかなか次のお友達に譲ろうとしない子もいました。一度別のところで遊んでも何回も来る子もいました。

育成委員たちも、子ども達と一緒に楽しい1日を過ごすことができました。子どもたちの笑顔と元気な姿に触れ、充実感を覚えました。来年もまた、夏まつりを迎えられることを楽しみにしています。



厚別区

厚別区青少年育成委員会

厚別区民まつり「輪投げコーナー」

日時 令和6年7月26日(金)、27日(土)

場所 ふれあい広場あつべつ、科学館公園

子どもたちの歓声が響く輪投げ

今回で33回目を迎えた「厚別区民まつり」。厚別区青少年育成委員会は「輪投げコーナー」を出店しました。2日間とも明るいくもり空で過ごしやすい気温の中での開催となりました。

景品は、花火や駄菓子を中心に用意しましたが、2日間で延べ2,600人が参加し、両日とも予定時刻前には景品が全て無くなり、大盛況のうちに終わりました。テントの外での呼び込み、販売、投げた輪の回収や、景品の配布や補充など、多くの育成委員が従事しました。

体の負担も大きく大変ですが、子どもたちの大きな歓声や笑顔に触れ、子どもたちがもっと喜んでくれるよう来年の景品はどんなもののがいいかなと思いを馳せながら、充実した2日間を過ごすことができました。なお、収益は、厚別区の成人式などの助成に充てられます。



豊平区

西岡地区青少年育成委員会

子ども縁日「輪投げ・的当て」ゲーム

日時 令和6年6月15日(土)

場所 札幌大学

よーくねらってね！

6月15日(土)、札幌大学の大学祭と西岡地区町内会連合会がコラボした、「第2回にしおか地区まつり」が開催されました。西岡地区青少年育成委員会は、小学生以下の子どもを対象とした、「子ども遊び(輪投げ・ダーツ・キックターゲット)コーナー」を開催しました。

当日は好天にも恵まれたことから、行列ができるほどの大盛況となりました。昨年をはるかに上回る量の参加賞を用意していましたが、終了予定時刻の1時間前には全てなくなり、たくさんの子どもたちが汗を流しながら楽しんでくれました。

子どもたちの楽しく遊ぶ姿を見ていると、幼い頃の自分と重ね合わせ、暑い中でも頑張れました。参加者一同、また来年も子どもたちの笑顔と再会できることを、心から楽しみにしています。



Fu'sで遊ぼう

南区

藤野地区青少年育成委員会

日時 令和6年7月6日(土)

場所 札幌市藤野野外スポーツ交流施設 Fu's

災害などがあった時に困らないように



藤野地区青少年育成委員会では、毎年地元の札幌市藤野野外スポーツ交流施設『Fu's』で、小学生を対象にデイキャンプ形式の行事を15年以上行っています。これは震災の発生に備え、普段使うことが少ないマッチや新聞を使った火おこし、斧や鉈を使い丸太から薪を作る作業、飯ごうを使ったご飯の炊き方を体験してもらい、自分たちでおいしい食事を作る喜びを感じてもらいたいとの思いで行っています。

マッチや鉈の正しく安全な使い方は、保護者の方にも体験してもらいました。飯ごうを使ったお米の計量や水加減、起こした火の調整や炊き上がりの見分け方なども、体験しました。みんなで作ったカレーライス、特におこげのあるご飯はとてもおいしかったです。

天候にも恵まれ、参加した38人の皆さんの笑顔が印象的な1日でした。

星置地区スクールガード活動

手稲区

星置地区青少年育成委員会

日時 通年

場所 手稲北小学校区内

子どもたちの安心安全を願って

星置地区青少年育成委員会は、設立当初から地域巡回活動や青少年を見守る店への啓発活動、通常の防犯活動などを行っています。また、登下校時の通学路における交差点などの危険個所での見守り活動も実施しています。

令和5年6月1日から、正式に手稲北小学校のスクールガード活動を開始しました。現在、9名の育成委員が休校日以外の1か月分の稼働表を作成し、毎日登校時と下校時の計2回、交通指導を行っています。子どもたちの安全と安心を心から願いながら、日々の活動に取り組んでいます。

最近では、小中学生だけでなく地域の方々からも挨拶や励ましの言葉をいただき、育成委員にとって大きな励みとなっています。これからも、地域の安全と安心を支えるための活動を継続していきたいと思っています。

夏休み期間中の夜間パトロール

西区

西町地区青少年育成委員会

日時 令和6年7月～8月(6日間)

場所 区域内の公園、ゲームセンターなど

夜の安全、みんなで守ろう!



西町地区青少年育成委員会の活動は下半期に集中しているため、上半期の活動としては、夏休み期間中の夜間パトロールが大きな活動となりました。区域内の公園、ゲームセンター等を中心に、述べ6日間に渡り見回りを実施し、学校で決められた帰宅時刻を過ぎて遊んでいる子どもたちに注意を促したり、花火等の後始末指導や、不審者の有無のチェック等を重点的に毎年実施しています。

近年は、パトロールに合わせて清掃活動も実施しています。最近の傾向として、夜遅い時間まで遊んでいる子どもたちは少なくなり、自宅でゲームを楽しむ子どもが増えているように感じられます。今年に限って言えば、「ゴミ拾い」で回っていたのかなとも感じられるパトロールでした。今後も継続したいと思います!!

中央区

西創成地区青少年育成委員会

夏休みラジオ体操会&施設見学会

日時 令和6年7月～8月、9月24日(火) 場所 東本願寺、ロイズカカオ&チョコレートタウン

ラジオ体操で元気いっぱい!

西創成地区では7月29日(月)から8月10日(土)まで、東本願寺境内において、夏休みラジオ体操会を開催しました。この体操会は、暑い夏を乗り切ろうと、毎年小学校の夏休みに合わせ、西創成地区青少年育成委員会の主催により開催されているものです。今年も小学生から高齢者まで約20人が参加し、元気いっぱいにラジオ体操を楽しみました。

また、9月24日(火)には、資生館小学校の開校記念日に合わせ、施設見学会を実施しました。当別町の「ロイズカカオ&チョコレートタウン」で製造過程を見学したあと、チョコレートづくりにも挑戦し、帰りには「サツラクミルクの郷」で美味しい昼食をいただきました。



北区

北地区青少年育成委員会

北地区バスレクリエーション

日時 令和6年7月7日(日)

場所 ルスツリゾート



楽しむ子どもの笑顔これから

北地区青少年育成委員会は、地区内に3つある小学校の児童の親睦を深める狙いから、毎年バスレクを実施しています。近年はコロナ禍の影響もあり自粛していましたが、令和4年10月に復活しました。

今年は7月7日(日)に「お友だちとルスツで遊ぼう!」と銘打ち実施し、小学生66名、幼児4名、父母25名、育成委員15名の計110名が参加しました。当日は途中からあいにくの雨となりましたが、ジェットコースターをはじめ、たくさんのアトラクションで楽しんでいました。

近年はバス代の高騰もあり、他地区の育成委員会もイベント催行に苦労しているようですが、楽しんでいる子どもたちの笑顔を見ると、何らかの形で続けていきたいなあ強く思った一日でした。



令和6年度 札幌市青少年育成大会のお知らせ

日頃様々な分野で積極的に活動する青少年、団体を支える青少年育成者を顕彰するとともに、講演会を通じて青少年の健全育成について認識を深めてもらうことを目的に開催します。事前申し込み不要、どなたでもご参加いただけます。たくさんの方のご来場をお待ちしております!

日時: 令和6年11月16日(土) 13:30～15:30 (開場 13:00)

場所: かでる2・7 かでるアスビックホール(中央区北2条西7丁目)

プログラム:

- ①主催者あいさつ
- ②札幌市優良青少年及び青少年育成者表彰 表彰状授与
- ③講演会「インターネットと人権侵害 ～被害者にも加害者にもならない努力～」

https://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/l01_5.html



札幌市青少年育成委員会とは

地域において子どもたちの健全な育成に関する実践活動を推進するため、市内90地区(連合町内会単位)に組織されています。市長から選任を受けた委員が、スポーツ・文化事業や環境対策事業などのさまざまな事業を実施しています。

札幌市青少年育成委員会委員の任期は3年で、現在の委員の任期は令和5年4月1日から令和8年3月31日までとなっています。任期の途中でも新たに委員になることができます。詳しくはお問い合わせください。

発行

札幌市子ども未来局子ども育成部子どものくらし・若者支援担当課

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館7階

電話: 011-211-2947 FAX: 011-211-2943

SAPPORO



さっぽろ市
02-G01-24-2052
R6-2-1367